



北広島町 定住者の声

▲広島県南部に位置する安芸郡熊野町から、芸北へ単身移住した狩猟女子・東元理恵さん。約束の場所に軽トラックを運転して颯爽と現れたのは、およそ「狩猟」という言葉が似合わないような小柄でキュートな女性でした。
(2017年11月取材)

移住して来られたのは？

今年の春です。3月の真ん中くらい。(広島県安芸郡)熊野町から来ました。

なぜ移住を？

狩猟がしくて…。ワナの(狩猟)免許はもってたんですけど、ここは猟師さんがたくさんいらっしゃって、銃の猟が多いよっていうのを聞いて。今年、(銃の狩猟免許を)取りに行っって、昨日はじめてイノシシ猟に参加させていただきました。獲れなかったんですけど、楽しかったです。

狩猟するために移住とは、珍しいですね。

もともと自然が好きで、よくキャンプとかしていたので、そういう自然に溶け込んだ生活をしたいとずっと思っていたんです。熊野では保育士をしていて、幼稚園で働いていたんですけど、体調を崩して1年くらいでやめてしまいました。そのときに「やりたいことは何か？」と考えて、農業とか、自然の中で生活がしたいなと思ったので、引っ越してきました。

自然豊かで猟ができる場所は他にもあると思うんですが、なぜここだったんですか？

島根の三瓶山の方によく遊びに行っていたんですが、ときどきこっちに寄って「いいところだな」と思っていたんです。狩猟がしたいなと思っていたときに、ちょうど父がジビエブームを特集したテレビ番組を見ていたらしくて、芸北の狩猟をされている方が出ていて「あっ、あそこじゃん！」と気づいて。去年の夏頃に来てみたら、そうさんカフェで猟友会の副会長をしている岩本農園の岩本さんと出会って、「猟、できる

よ」と言っていたので、こっちに来たいと思いました。

親御さんは反対されなかった？

最初はビックリして「本当に？」って訊かれましたけど、「やりたいことをやりなさい」と言ってくれました。今でも「大丈夫？」って訊いてきますけど、私は毎日新しいことが多くて楽しくて、父や母に電話をするのを忘れるくらいです。だんだん冬になっていくようすとかも肌身で感じる事ができるので、すごい魅力です。

このあたりは、若い人が少ないんじゃないですか？

そう思ってたんですけど、意外と20代の方もいらっしゃいます。あゆみ会っていう●●ボランティア団体みたいなのがあって、地域の盆踊りとかに出店したりするんですけど、お盆に（熊野の実家へ）帰らずにいたら「帰らんのだったら手伝って」と言ってもらって、そこでもお友達が増えて…。よかったです。

お仕事は？

「農業法人 芸北おおさ」さんでお仕事をさせていただいたり、岩本農園さんのりんご園でお手伝いをちょっとさせてもらったりしています。田んぼとかりんごの木とか、自然に触れ合うような仕事が、本当に毎日楽しいです。

農作業をされているということですか？

はい。農繁期が過ぎてからは、草刈りとかハウスの片づけとかをしています。でも、やったことがないので何の作業もすごく遅くて、迷惑ばかりかけてます。草刈りも下手くそで、手がしびれたりもするんですけど、ちょこちょこ「休憩しようや」って声をかけていただけなので、安全に仕事ができます（笑）。知らないことばかりですけど皆さん優しくって。私も何か返せたらなと思いながら勉強しています。

周りはベテランの方ばかり？

（農業法人）代表の市原さんが今年70歳になったのかな。あと60代の方が2人くらいと、30~40代の若いお兄さんが3人くらい。あと、スキーをされている佐渡仁美さんが26歳です。年が近くて、家のすぐ後ろに住んでいらっしゃるの、心強くて。壁が薄いので、壁越しに「つかもっちゃーん！ごはん食べにおいでや」って言ってもらったりしてます。この前は灯油がなくなったのでわけてもらったり。一緒に住んでいるような感じです（笑）。

それは心強いですね。

すごい優しくて、お姉さんみたいです。日体大出身の方で、30kgの米俵を「よいしょ！」って2個持ったりして…カッコいいんです。

地域のバレーボールが週2回あるんですけど、それにも誘ってくれて。バレーボールはちょっと苦手だったんですけど、佐渡さんに教えていただいたらわかりやすくて、この間あった芸北地区の大会では優勝しました。私は何もしてないですけど（笑）

その素敵な家は、どうやって見つけたんですか？

自分で探したり、話を聞いたりしてもらって…。皆さんお知り合いなので、どんどん「あの人のところでは？」



◀アルペンスキーの選手で、お祖母様が大朝にいらつたという広島市佐伯区五日市出身の佐渡仁美さん（左）は、優しく厳しく頼もしい、尊敬する先輩。

と木の枝が広がるように知り合いが増えて、家族のように接してもらって。すごいところだなと思いました。



▲猟期を前に、運転にもだいぶ慣れて準備万端。
いつ特大のイノシシが獲れても大丈夫♪

今日乗ってこられた軽トラは、ご自分の車ですか？

はい。2台目です。1回、オートマの軽トラを見つけて中古で買って来たんですけど、ブレーキパッドがおかしくなって。修理するか買い替えるか悩んでいたら、職場の方がゆずってくださって、乗らせていただいています。実家で乗っていたのは2駆の軽自動車だったんですが、ここは4駆じゃないとムリだし、イノシシを載せるなら荷台があった方がいいよ、ってということで軽トラを勧められました。イノシシはまだ獲れてませんが、いつか役に立ったらと思います。

狩猟はこれから、冬がシーズンですよね？

11月15日から2月15日までと猟期が決まっています、それ以外は猟に出るはいけません。雪道の方がイノシシが遅いから追いやすいらしくて、雪が積もってからグループ猟をするんです。

猟友会って、何人くらいいらっしゃるんですか？

たぶん30人以上はいらっちゃって、ワナと銃で分かれていたり、地区でグループが違ったりします。谷出さんっていう、もう半世紀以上も猟をしているベテランの方もいて、ほんとにすごいんです。足跡を見ただけで「これは夜に通ったのぉ」とか「おー、ずっとるずっとる」とか、そこに（動物が）いるかのように話されるので、なんで?!と思いつつビックリしていました。昨日も足跡を探して、皆さんで「出たところがないけえ、まだこの山におる」とか話し合ってた。初めての経験だったので、ほんと面白かったです。

それはすごいですね。

ほんとにすごいです。熊野の方ではけっこうキャンプとかしてだし、自然の中で暮らすってことにはちょっと自信があったんですけど、こっちに来たらもう皆さんすごくて。たとえばロープの結び方とかもいろいろあったり、いろんな知恵とか技とかを持ってらっしゃる方がいっぱいいらっしゃるんで、自分はまだまだだったなと思います。すごい尊敬します。カッコいいなと思います。

20年後には、東元さんも足跡からいろんなことがわかる立派な猟師になってるかも。

勉強します（笑）。

猟の獲物を食べたことは？

去年の夏は、もらったイノシシの肉と野菜とかで生活していました。田植えとかが忙しかったのと、水害があって浜田に下りる道がふさがれちゃったりして、買い物にもなかなか行けなくて。もらったキャベツに飽きたら雑草のオオバコとかスベリヒユとかを食べたりしてました。畑に生えてくるので、ちょうどいいんです。スベリヒユは、ちょっと肉厚の葉っぱで、ちょっとヌルっとして美味しくて。刻んで納豆に入れたり、ごはんにかけてトロロごはんみたいな感じで食べたり…。炒めてみたりもしたんですけど、湯がいた方が美味しかったです。

でもそんな生活をしてたらどんどん痩せて（笑）。最近は農繁期も過ぎて動かなくなってきたのでリバウンドしてきました。

夏の農作業はハードそうですね。

でも、イノシシ肉がやっぱり元気になるみたいです。あと、マムシとか。ほんとにあのパワーはビックリしました。

マムシも、つかまえるんですか？！

お酒に漬けてあるのをさばいて、焼いて食べました。頭を落として皮を剥いで、内臓を取ったらすぐに食べられるんで解体が楽なんです。まだ3回くらいですけど。

キュートな見かけによらず、ワイルドですね…。 こんなと来なきゃよかった！なんて思ったことは ありませんか？

それはないです。でも、本当に申し訳ないくらい何も知らないの、迷惑になってないかな？とか、思ったりはします。佐渡さんにもよく「東元お～!!」って怒られたりしてます（苦笑）。

免許も、最初はAT限定で取ったんですけど、こっちは軽トラが多いだらうと思って限定解除で取り直したんです。なかなか慣れなくて、来てすぐはエンストばかりしてました（笑）。今の車はミッションなので、やっと最近「まだマシ」くらいには運転できるようになりました。

ここでの暮らし、本当に満喫されているそうですね。

そうですね。でも農業を始めたいなと思いでいて。今年は法人の中で佐渡さんと2人、トマトをやらせてもらったんですけど、ほかの作業に追われているうちに脇芽がすごく伸びてたり、いつの間にかトマトが赤くなってたり…。片づけながら反省してました。地域に根付いた仕事といたらやっぱり農業かなと思うので、いつか自分で農地を持って、やってみたいなと思います。こっちに家族がいるわけでもないの、みんなに「1人じゃ無理じゃけ」と言われて、それがちょっと今、悩んでいるところです。

これからも芸北で暮らしていきたい？

はい。暮らしていきたいです。いつか、お世話になっている方々に恩返しをできたら、私も皆さんの力になれたらなと思います。



▲東元 理恵（つかもと りえ）さん 20代
移居前：安芸郡熊野町
現住所：北広島町雲耕（芸北）
移住年月：平成29年3月